職員研修　緊急時におけるシミュレーション研修 実施計画案

○○市町村立〇〇小学校　保健安全部

１　ねらい

(1) 本校の救急体制をもとに、シミュレーション研修として実際に動いてみることで緊急時の対応について見通しが持てるようにする。

(2) 心肺蘇生法の流れ(一次救命処置）を習得する。

２　日時　令和〇年〇月〇日（曜日）13:30～15:00（90分）

* 講師がいない場合は削除

『７ 研修の流れ』の「講師紹介」「講師からの指導・助言」も削除

３　講師　〇〇〇〇　（〇〇病院）

４　場所　〇〇棟（〇年〇組・△年△組）および職員室

５　内容

（1）心停止疑い事例に対するシミュレーション

（2）胸骨圧迫およびAEDの使用法

６　使用する資機材（〇〇消防署より借用）

　BLS人形（大人）3体、AEDトレーナー3台、アクションカード

　電子黒板（〇年〇組教室と職員室をzoomでつなぐ）、パソコン、コード類、ビブス

　ホワイトボード

７　研修の流れ　時間は目安です

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 13:30 | ・講師紹介  ・研修の流れを説明 | 〇年〇組 |
| 13:35 | ・一次救命処置の流れを確認（茨城県中学校版健康手帳のページ・およびJRCガイドライン2020等を参考資料としたい）  ＊突然人が倒れたら心停止の可能性があること（その場合には心臓がブルブルと震えている可能性が高いこと＝心室細動）  ＊心臓がブルブルと震えているうち（５分以内）にAEDによる電気ショックを実施することが目標となること等の確認を含む |  |
| 13:45 | ・Aグループによるシミュレーション（10分）  事例　教室でなわとびをしていたところ、児童が突然倒れた（心停止疑い）。学級に大人は担任のみ。＊慌てない。落ち着いて。  ＊Bグループは児童役（傍観者）になり、メモを取りながら観察する。  「児童が倒れる」→シミュレーション→「救急隊が現場到着」 | 〇年〇組  職員室 |
| 13:55 | ・グループごとによかった点、改善点等を話し合う。（5分）  ・全体で共有する（10分）＊ホワイトボードに記入する  ・講師からの指導・助言（10分） | 〇年〇組 |
| 14:20 | Bグループによるシミュレーション（10分）　Aグループと同様の事例  ＊Aグループは児童役（傍観者）になり、メモを取りながら観察する。 | 〇年〇組  職員室 |
| 14:30 | 短時間でグループごと→全体会とし、講師を含めフィードバックを行う。 | 〇年〇組 |
| 14:45 | 実技研修  BLS人形およびAEDトレーナーを使用した心肺蘇生・AEDの使い方 | △年△組 |
| 14：58 | 講評・謝辞 | △年△組 |

８　グループ編成（ご自身の役職で動いていただきます）

|  |  |
| --- | --- |
| A | 校長先生、心停止発生の学級担任、隣接する学級の担任（複数）、担任外職員（複数） |
| B | 教頭先生、心停止発生の学級担任、隣接する学級の担任（複数）、担任外職員（複数） |

９　事前準備

　(1) 自校の緊急時対応マニュアルを確認しておく。

→研修で改善点が明らかになれば、後日修正をする。

(2) 心肺蘇生・AEDの手順を確認しておく。

メモ欄